



とうぎん しょう

東山の雄

一関市立千厩中学校
学校だより 第24号
令和6年10月4日
文責：菊池



競技優勝：青組団

応援賞：赤組団

団結賞：青組団

秋晴れのもと、大勢の保護者、家族、地域の方々に見守られながら、体育祭が開催されました。

2組団で9月に開催される体育祭。何で自分たちの時にと思った3年生は多かったと思います。しかし、いざ、活動が始まると、この特別な体育祭を最高のものにしようと企画、準備、練習が進められ、本番へとつながりました。パフォーマンスの指導では、少人数指導を行いながら、3年生一人一人がリーダーの意識をもって、取り組んでいたのが印象的でした。1・2年生は、自分たちだけの応援の場面で、リーダーの指揮で、伝統を受け継ぐ姿がありました。

また、皆さんに対して「グッドウィナーであれ」「グッドルーザーであれ」と訴えてきました。グッドウィナーとは、「勝ってもおごらない」「謙虚な気持ちを忘れない」「負けてしまった相手の気持ちを考える」、グッドルーザーとは、「素直に負けを認める」「負けても言い訳をしない」「負けても下を向かない」「相手を称える」「意気消沈せずに次に備える」であり、それを意識した姿が見られました。

体育祭が閉会したあと、私は千厩中の皆さんを誇りに思う気持ちがさらに高まると共に、私は千厩中の先生で良かったなとしみじみ思いました。これからもそう思わせてほしいと期待しています。

【解団式での実行委員長 太田侑吾さんのあいさつ】

皆さん、改めて体育祭活動お疲れ様でした。

今年の体育祭は、9月に行われ、体育祭取組時間が7日間と時間が少ない中でありましたが、本番まで、1年生から3年生まですべての生徒が積極的に体育祭取組を行っていました。また、「輝笑天結」のスローガンのもと、各組団様々な困難を乗り越え、最後まで一人一人が輝き、笑い合っていました。

さて、今月末には紅輝祭があります。今日の解団式で体育祭の振り返りをしっかり行って、次の紅輝祭に向けて団結力を高め、より良いものにできるようにしましょう。

体育祭を振り返って（組団長編）

<質問項目>

- ①組団長として苦勞したことは何ですか？
- ②組団長を務めて良かったことは何ですか？
- ③組団長を務めたことであなたが成長したことは何ですか？
- ④体育祭活動を通して、もっとも印象に残った場面はどこですか？
- ⑤1・2年生に伝えたいことは何ですか？





【赤組団团长 三浦叶翔さん】

- ①組団をまとめることです。人数が多く、指示が通りづらい時や活動計画を立てることが大変だったからです。
- ②体育祭活動で苦勞した分、本番で賞を獲った時や団体で勝った時の喜びが大きかったことです。
- ③体育祭活動を通して全体の課題を探し、改善に取り組んだことで、周りを見る目が成長したと思います。
- ④もっとも印象に残った場面は、賞を獲った時です。なぜなら、賞を獲った時、組団全員の顔が笑顔になったからです。
- ⑤今回の体育祭で良いと思った所、改善が必要と思った所があると思います。それを次の体育祭に活かして、より良いのものにしていってください。

【青組団团长 永澤 旬さん】

- ①2組団になり、人数が思っていたよりも多くて、指示を出すのが大変だった。短い組団活動の中で、どうすればみんなが楽しく取り組めるのかを考えたこと。
- ②組団として日々成長していく姿を間近で見られたこと。1年生が楽しいと言ってくれた時。大きな達成感を得ることができた。
- ③他の人の立場になって考えること。周囲を見る目。判断力。
- ④日が経つたびにどんどん良くなる応援やパフォーマンス。1年生や2年生とたくさん交流したこと。全員が笑顔で楽しそうに活動している時。
- ⑤短い期間でしたが、3年生の指示通りに動いてくれて助かりました。体育祭期間「明るく楽しい」組団を目指しましたが、皆さんは体育祭が終わった時、この理想像になっていると思いましたか？



体育祭を振り返って（1・2学年副組団長編）

<質問項目>

- ①体育祭で一番印象に残っている場面はどこでしたか？その理由は？
- ②体育祭を通して学んだことは何ですか？
- ③来年度の体育祭に向けて意気込みを書いてください。

【赤組団1年副組団長 熊谷星夢さん】

- ①体育祭は生徒の活動。それが生徒同士で支え合って、そしてリーダーがまとめ進む。そんなことを感じさせた。学年関係なく、楽しく、優しく取り組んでいた体育祭練習が印象に残りました。
- ②体育祭の応援や団体種目の練習など大人数での活動はリーダー1人では無理ということ学びました。1人で無理だからこそ、仲間と考え、行動することが大切だと分かりました。
- ③来年の体育祭では、副組団長以外の係になって、体育祭のため、みんなと考え、取り組み、良き思い出にできるよう頑張りたいと思います。そして、副組団長になったら、今年の体育祭よりも団結し、協力し合えるようになりたいです。

【青組団1年副組団長 藤本明登さん】

- ①一番印象に残っているのは全員リレーです。練習では上手いかず、3位になることが多かったのですが、本番は他のクラスと良い対決ができたので良かったです。
- ②学んだことはチームワークです。最後まであきらめず、全力で取り組むことや仲間への言葉など、これからの生活でも意識して過ごしたいと思います。
- ③今年度は優勝できましたが、九冠が達成されていないので、来年までに少しでも力をつけ、九冠目指して頑張りたいです。

【青組団1年副組団長 出羽美結さん】

- ①クラス対抗で行ったリレーや背中渡りです。どうやったらもっと上手にできるか考えながら、クラスで協力して話し合うことが楽しかったです。
- ②みんなで協力したり、分からない所は助け合ったりすることが大事なことを学びました。
- ③来年も体育祭を楽しみながら三冠を目指して頑張りたいです。

【赤組団2年副組団長 菊地雄大さん】

- ①一番印象に残っている場面は、応援です。理由は、一人一人が積極的に声を出していたからです。
- ②団結力です。理由は、みんなが協力し合い、一つになって活動できたからです。
- ③今年は三冠を取れなかったのですが、来年には必ず三冠を獲りたいです。

【赤組団2年副組団長 星 裕仁さん】

- ①印象に残っているのは、パフォーマンスです。理由は、赤組団でソーラン節を踊っているときに心が一つになったかのようにそろったから。
- ②体育祭を通して学んだことは、1人1人が協力し合うことで大きな力になるということ、勝ちがすべてではないということ学びました。
- ③来年度の体育祭は三冠を獲りたいです。そのために今回の体育祭の改善点を見つけて、来年に生かしていきたいです。

【青組団2年副組団長 千葉 空さん】

- ①自分が一生に残ったことは、3年生の姿です。競技、応援、パフォーマンス全てにおいて全力で、僕たち1・2年生を引っ張ってくれたことです。
- ②自分が体育祭を通して学んだことは、時間についてです。組団活動の時間が限られている中、移動時間や私語の時間を減らすなどのことが大切だと改めて学びました。
- ③来年の体育祭では、自分たちが3年生であり、リーダー学年なので、今の3年生以上の応援、行動、競技に取り組む姿勢で頑張っていきたいです。



【保護者の皆様の声】

- ・天候も良く、生徒の頑張りにうるっとさせられました。特に徒競走で必死にゴールした後に、みなともさんがゴールした際にハイタッチして肩を組んで陣地に誘導している嘉希さんに感動しました。他にも良い点があったと思いますが、たまたま見た一部分ですが、感動しました。ありがとうございました。
- ・中学校最後の体育祭、本人もとても満足のいく体育祭だったようです。去年もでしたが、スピーカーの音が保護者側にほとんど聞こえませんでした。生徒が聞こえ競技できていても、保護者側は『?』と協議内容もよく聞こえなかったのが残念でした。
- ・体育祭お疲れ様でした。今年は秋の開催ということもあり、色々な行事がある中で、子どもたちもよく頑張って準備していたなと思いました。チャンスレースは観てて楽しかったですが、もう少し保護者や卒業生も参加できるような内容だともっと盛り上がったような感じがしました。特に卒業生などは「あたしも走りたかったー」など近くで見ていた子たちも言っていたので。先生方も短い期間での準備お疲れ様でした。これからは文化祭の準備など大変だと思いますが頑張ってください。
- ・久々の体育祭でした。働き方改革が関係しているのか分かりませんが、陣地絵がないのが残念でした。パフォーマンスはやはり圧巻ですね！短期間でよく覚えるなあと感心します！学年ごとの伝統的な種目も見応えありました。成長した姿が手にとって見れる瞬間でした。なんといってもチャンスレース！最高でしたね！もう少し、観覧者？保護者参加型にしていきたいです。来年も再来年もチャンスレースがあることを期待しております。総合優勝等、帰宅した生徒から聞かないと分からないので、可能であれば、あんしんでんしょぼと等でお知らせ願いたいです。
- ・例年と違って短い準備期間だったにも関わらず、応援もパフォーマンスもとてもよかったですと思います。赤組団、青組団しかないのは少し物足りなく感じました。また、チャンスレースは公平でなかったと思います。コーンの位置を変えるとか、お題を変えるとかすればどちらの組団にもチャンスがあったと思います。放送が途切れることが多かったので、聞き取れない部分が多かったです。



保護者の皆様から、たくさんの感想、お気付きの点、ご要望、改善等をいただきました。ありがとうございました。来年度に向けて、「体育祭の案内やプログラムの配布を早くすること」「競技ルールを公正なものにすること」「競技時の安全対策に努めること」「会場全体に聞こえるように放送機器の設置やアナウンスの工夫すること」「写真やビデオ撮影可能な場所を検討すること」を進めてまいりたいと思います。

また、チャンスレースの際、転倒した来賓の方への学校の対応の悪さをご指摘いただきました。対応が不十分であり、ご心配やご不快な思いをさせて申し訳ございませんでした。ご本人には、休み明けにお詫びするとともに体調を伺った所、「大丈夫です」とのお話を頂いたことをご報告いたします。